

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場会社名 クオール株式会社

上場取引所 大

コード番号 3034 URL <http://www.gol-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 勝

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 荒木 進

TEL 03-6430-9060

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	45,303	7.6	1,787	22.6	1,793	22.2	710	9.2
22年3月期第3四半期	42,120	18.0	1,457	57.4	1,467	60.1	651	11.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	5,743.80	—
22年3月期第3四半期	5,261.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	29,125	10,374	35.6	83,842.07
22年3月期	27,539	9,814	35.6	79,310.58

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 10,374百万円 22年3月期 9,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	500.00	—	750.00	1,250.00
23年3月期	—	500.00	—		
23年3月期 (予想)				500.00	1,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,006	11.9	2,417	19.1	2,493	22.7	859	3.7	6,943.97

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）、  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）  
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 125,184株 22年3月期 125,184株  
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 1,440株 22年3月期 1,440株  
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 123,744株 22年3月期3Q 123,744株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益の改善とともに設備投資は持ち直しつつある一方、雇用・所得環境は大きな回復に至らず、依然として不透明な状況で推移しました。

保険薬局業界におきましては、平成22年4月に薬価改定、診療報酬改定が行われ、特に後発医薬品普及の促進を求められる改正がありました。また、長期処方等の進行とともに処方箋枚数の伸び率の鈍化などが影響する中、他業種との提携による出店等、面分業を意識した出店が散見されました。

このような環境のもと、当社グループは、既存店業績の堅調な推移に加え、新規出店11店舗及び平成22年2月に連結子会社化したテイオーファーマシー株式会社の業績が寄与し、売上高45,303百万円（対前年同期比7.6%増加）、営業利益1,787百万円（対前年同期比22.6%増加）、経常利益1,793百万円（対前年同期比22.2%増加）、四半期純利益710百万円（対前年同期比9.2%増加）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 連結財政状態

##### 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は29,125百万円となり、前連結会計年度末から1,586百万円増加しております。

主な内容としましては、現金及び預金が381百万円、売掛金が275百万円及び商品及び製品が849百万円増加し、流動資産合計では1,537百万円増加しております。また、新規出店等による増加により、固定資産合計では48百万円増加しております。

##### 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は18,750百万円となり、前連結会計年度末から1,025百万円増加しております。

主な内容としましては、買掛金が1,461百万円増加した一方、賞与引当金が425百万円減少しております。

##### 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、10,374百万円となり、前連結会計年度末から560百万円増加しております。

主な内容としましては、四半期純利益が710百万円増加した一方、配当金の支払等により154百万円減少しております。

##### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間におきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益1,645百万円、仕入債務の増加額1,461百万円及び法人税等の支払額1,026百万円等により1,781百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出686百万円及び無形固定資産の取得による支出242百万円等により1,141百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入れによる収入1,300百万円、長期借入金の返済による支出1,227百万円及び配当金の支払額151百万円等により213百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の増加額は426百万円となり、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、2,729百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の既存店及び新規出店の業績動向ならびに今後の出店計画を勘案した結果、直近に公表しました通期連結業績予想に変更はございません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### (簡便な会計処理)

##### 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

##### 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が無いと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### (四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)

##### 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ10,294千円減少し、税金等調整前四半期純利益が115,580千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は232,060千円であります。

#### 企業結合に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

#### 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,738,163	2,356,864
売掛金	8,653,602	8,377,662
商品及び製品	2,616,637	1,767,202
仕掛品	59,988	49,323
貯蔵品	74,001	65,675
繰延税金資産	534,014	538,949
その他	319,332	310,284
貸倒引当金	19,218	27,355
流動資産合計	14,976,521	13,438,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,667,936	2,474,200
工具、器具及び備品(純額)	805,932	754,257
土地	704,679	696,705
その他(純額)	126,267	161,673
有形固定資産合計	4,304,815	4,086,838
無形固定資産		
のれん	6,286,376	6,603,122
ソフトウェア	736,413	663,107
その他	84,828	133,598
無形固定資産合計	7,107,618	7,399,828
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,876,397	1,872,376
繰延税金資産	263,601	264,734
その他	599,169	479,498
貸倒引当金	2,504	2,317
投資その他の資産合計	2,736,663	2,614,291
固定資産合計	14,149,097	14,100,957
資産合計	29,125,619	27,539,565

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,732,357	9,271,045
1年内返済予定の長期借入金	1,918,244	1,614,944
未払法人税等	466,591	583,870
賞与引当金	405,443	830,688
その他	1,107,682	1,261,159
流動負債合計	14,630,320	13,561,707
固定負債		
長期借入金	3,727,561	3,958,569
退職給付引当金	86,466	77,082
資産除去債務	225,550	-
その他	80,767	127,998
固定負債合計	4,120,345	4,163,649
負債合計	18,750,665	17,725,357
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	814,600	814,600
資本剰余金	6,767,005	6,767,005
利益剰余金	2,806,582	2,250,502
自己株式	18,360	18,360
株主資本合計	10,369,827	9,813,747
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,125	460
評価・換算差額等合計	5,125	460
純資産合計	10,374,953	9,814,208
負債純資産合計	29,125,619	27,539,565

( 2 ) 四半期連結損益計算書  
( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 3 四半期連結累計期間 ( 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日 )	当第 3 四半期連結累計期間 ( 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日 )
売上高	42,120,900	45,303,648
売上原価	37,340,568	39,890,437
売上総利益	4,780,332	5,413,210
販売費及び一般管理費	3,322,458	3,625,672
営業利益	1,457,873	1,787,538
営業外収益		
家賃収入	7,854	8,841
受取手数料	26,574	24,736
負ののれん償却額	15,914	15,914
その他	10,177	26,967
営業外収益合計	60,520	76,460
営業外費用		
支払利息	45,315	48,542
持分法による投資損失	-	19,607
その他	5,731	2,691
営業外費用合計	51,046	70,841
経常利益	1,467,346	1,793,157
特別利益		
賞与引当金戻入額	14,251	43,485
固定資産売却益	1,757	9,763
国庫補助金	2,819	18,277
退職給付制度改定益	13,433	-
その他	3,643	13,240
特別利益合計	35,905	84,767
特別損失		
固定資産売却損	16,342	-
固定資産除却損	27,448	101,520
店舗閉鎖損失	14,194	-
固定資産圧縮損	2,036	6,853
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	105,285
その他	27,054	18,335
特別損失合計	87,075	231,994
税金等調整前四半期純利益	1,416,176	1,645,929
法人税等	765,159	935,169
少数株主損益調整前四半期純利益	-	710,760
四半期純利益	651,017	710,760

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,416,176	1,645,929
減価償却費	585,150	817,704
のれん償却額	265,563	317,246
持分法による投資損益(は益)	-	19,607
退職給付引当金の増減額(は減少)	96,052	9,384
賞与引当金の増減額(は減少)	310,901	425,244
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,793	7,949
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	105,285
固定資産除売却損益(は益)	42,032	91,756
固定資産圧縮損	2,036	6,853
投資有価証券売却損益(は益)	104	-
受取利息及び受取配当金	1,835	4,599
支払利息	46,053	48,914
たな卸資産の増減額(は増加)	722,775	880,421
売上債権の増減額(は増加)	662,545	275,940
仕入債務の増減額(は減少)	2,060,154	1,461,312
その他	321,246	77,164
小計	2,942,615	2,852,673
利息及び配当金の受取額	1,835	2,662
利息の支払額	44,306	47,775
法人税等の支払額	861,045	1,026,226
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,039,099	1,781,334
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	137,628	1,350
定期預金の払戻による収入	120,157	46,292
有形固定資産の取得による支出	698,209	686,500
有形固定資産の売却による収入	3,308	5,576
投資有価証券の取得による支出	99	57,723
投資有価証券の売却による収入	739	-
関係会社株式の取得による支出	-	40,000
事業譲受による支出	621,887	45,000
事業譲渡による収入	-	15,243
無形固定資産の取得による支出	227,002	242,184
貸付けによる支出	-	15,000
貸付金の回収による収入	1,801	7,766
敷金及び保証金の差入による支出	134,912	129,318
敷金及び保証金の回収による収入	56,938	55,748
その他	77,283	54,747
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,714,079	1,141,197

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	130,000	100,000
長期借入れによる収入	600,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	874,608	1,227,708
社債の償還による支出	75,000	30,000
配当金の支払額	127,829	151,063
その他	-	5,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	607,437	213,895
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	282,418	426,241
現金及び現金同等物の期首残高	2,495,208	2,303,521
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,212,790	2,729,763

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。